

残暑が厳しい中、夕涼みにイルミネーションやライトアップ観賞はいかが。冬の風物詩としておなじみの催しは最近、夏の時期も盛んに行われ、趣向を凝らした演出で大勢の人たちの目を惹きまわっている。県内の名所を巡った。

日が暮れ始めると、牛岳温泉スキー場（富山市山田小谷中根）のゲレンデに「虹」が浮かび上がってきた。「夜空に架かる七色の光」虹のかけ

イルミネーション

残暑払い夕涼み

はし」と銘打ったライトアップ。LED（発光ダイオード）照明約2万5千個がきらめく。

2年目のことは、虹の周りに白い光を散りほめて星空を演出、トンネル状の緑色のイルミネーションゲートも設けた。平日でも約250人が来場する盛況ぶりだ。家族4

人で訪れた同市婦中町上井沢の広島連佳さん（12）は「夜空に浮かぶ星と虹みたいでびっくり。夏休みの思い出になっ

た」と話した。

街なかには「天の川」が現れた。富山市民プラザ（同市大手町で開催されている夏のとういんくるフェスタ2014）は、1階から5階の壁面に設置された約2万8千個のLEDが青や白に輝く。星空の下にいるような雰囲気味わうことができる。

イルミネーションの定番といえば、富岩運河環水公園（同市湊入船町）。園内の天門橋や桜並木は富山の山と海をイメージして、緑や青色など幻想的な光で包まれている。

「恋人の聖地」として親しまれている海王丸パーク（射水市海王町）は日没後、400個のLEDで海王丸が輝く。新湊大橋も照らされ、「海の貴婦人」との競演を恋人たちがうっとり眺めていた。

（写真部・船木悠平）

街なか輝く

星空の下にいるようなムードを味わえる「夏のとういんくるフェスタ2014」のイルミネーション＝富山市民プラザ（多重露光）

点灯時間

「虹のかけし」 日没から約3時間点灯。9月7日まで。

「夏のとういんくるフェスタ2014」 午後7時から同12時まで点灯される。9月7日まで。

「環水公園」 日没から午後10時まで点灯される。通年実施。

「海王丸パーク」と「新湊大橋」 日没から午後10時まで点灯される。通年実施。

